



西中学校だより

令和 5年 6月12日
東久留米市立西中学校



第55回運動会を終えて

校長 小川 高弘

雨天による延期を乗り越え、6月7日（水）に第55回運動会を実施することができました。当日は、平日にも関わらず、600名を超える保護者・地域の方々にご参観いただきました。天気予報通り、校庭の中心では30℃を超す暑さとなりましたが、一生懸命に走り、応援する生徒の姿を見ていただき、ありがとうございました。

3週間以上の運動会練習期間には、雨も多く、バトンパスや学年種目の練習が計画通りに進まない時期もありました。実施予定の6月3日も雨天で延期しましたが、生徒の意気込みが落ち込むこともなく運動会当日を迎えました。

この運動会は、体育委員がクラス・学年・全校の中心となり、校庭を動き回り、生徒へ声をかけたことが、成功や盛り上がるの理由の一つです。競技を「する」だけでなく、係活動で「支える」や応援で「見る」ことで、全員が運動会に意欲的に参加する姿に感心しました。

入場行進は、短い距離ではありますが、リズムに合わせて行進しました。短い練習期間でしたが、全員の顔が顔を上げて堂々と行進していた姿が印象的でした。

個人種目では、3年女子100m走で、これまでの西中記録を0秒13更新する新記録が出ました。数字としては小さい数字ですが、短距離走の記録更新は、簡単なことではありません。1・2年生は、来年の記録更新を目指して、1年間走力を高めてください。

全員リレーは、3年間の成長を見ることができました。1年生は、違反やミスをしない堅実なバトンパス、2年生になるとスピードに乗ったバトンパスになり、3年生は、スピードに加えて、前後の走者の速さの違いを考慮して、20mのテークオーバーゾーンを有効に使ったバトンパスに進歩しました。来年再来年につながる動きです。ぜひ参考にして、レベルの高いバトンパスを目指してください。

学年種目は、どれもクラスで声を出し合って、動きをそろえることが大切です。毎日のように校庭から聞こえたかけ声の重要性を、本番でさらに感じられたことでしょう。

I組は、個人種目に全員がエントリーし、100m・200mを全力で走りました。1年生と競った「いかだ流し」と「全員リレー」では、1位に迫る場面もあり、順位争いで大いに盛り上げました。

今年は、生徒が大きな声を出しての声援や参観人数の制限もなく開催できたことで、コロナ禍とは違う運動会になりました。コロナに加えてインフルエンザの流行も心配ですが、生徒が思いっきり活躍できる運動会のすばらしさを、改めて感じるすることができました。

東京都 児童・生徒のインターネット利用状況調査より

昨年度、東京都教育委員会が都内公立学校を対象に調査した「児童・生徒のインターネットの利用状況調査」の結果が発表されました。この調査は、都内の公立学校の児童・生徒が、インターネットの利用に係るトラブル被害を経験した割合やその内容を調べたものです。調査結果の一部を紹介しますので、ご家庭内の話題にしてみてください。なお、保護者の集計は、小学校・高校の保護者も含まれています。（詳細は東京都教育委員会ホームページで見ることができます。）

- 1 質問 これまで、スマートフォンやゲーム機のゲームで、お金を払ってゲーム内のアイテムや、有料のガチャを購入したことがありますか。（お子さんは、ゲーム内のアイテムや、有料のガチャを購入したことがありますか。）

中学生（保護者） ある 31.9%（22.9%） ない 68.1%（75.4%）

※ ゲームでの課金については、あらかじめ家庭内で課金についてのルールを話し合っておくことが大切です。保護者の回答より課金をしたことがあると回答した生徒が多いことから、保護者が知らずに課金がされている場合もあります。

- 2 質問 インターネットで知らない人とやりとりしたことがありますか。

中学生 「いいね」ボタンを押したことがある 55.7%

やりとりしたことはない 37.1%

感想・コメントを書き込んだことがある 34.2%

DM（ダイレクトメッセージ）等をやりとりしたことがある 26.1%

直接会ったことがある 4.2%

- 3 質問 インターネットを利用するときのルールを、家族と決めていますか。

中学生（保護者） 決めている 64.4%（72.3%） 決めていない 35.6%（27.7%）

※ 保護者と生徒の間で10ポイント前後の差がみられます。保護者が決めていていると思っ
ていても、生徒はそうに認識していないことが考えられます。

- 4 質問 令和4年4月から今までの間で、インターネットを利用するときにトラブルや嫌な思いをしたことがありますか。（お子さんから、インターネットに関するトラブルや被害について相談を受けたことがありますか。）

中学生（保護者） ある 7.0%（4.0%） ない 93.0%（96.0%）

- 5 質問 トラブルや相談はどんな内容ですか。

中学生（保護者）

メールやSNSの書き込みが原因で友達とトラブルになった 26.5%（22.4%）

自分の悪口や個人情報を書かれた 18.5%（14.9%）

グループで仲間外れや勝手に退会させられた 10.0%（10.4%）

- 6 質問 トラブルを受けて、どのようにしましたか。

中学生 がまんした 44.5% 家族に相談 20.9% 先生に相談 10.9% 警察に相談 0.5%

※ トラブルにあっても、誰にも相談できない生徒が多くいます。普段から相談しやすい環境が必要です。